

●P.1 下「旧処分場全体航空写真」

- ・こちらの写真は、7 月 13 日に撮影したものになります。工事完了後の 3 月と比べると草が少しずつ生えてきています。
- ・本日の資料では、8月中旬の豪雨の際の対応状況と、水処理施設の水質状況もあわせて説明させていただきます。

●P.2 上「バイパス側の状況」

- ・バイパス側の法面部や舗装、側溝の状況です。
- ・左下の写真は、法尻部の側溝や柵に土砂が少し堆積している状況です。

●P.2 下「西市道側の状況」

- ・西市道側の法面部や側溝の状況です。
- ・右下の写真は、雨が降ってきた時に撮影したものです。短時間の雨でしたが、法面部にシートがされているので、降った雨がすぐに小段部の側溝に流れていく様子が確認できました。

●P.3 上「調整池付近の状況」

- ・上の写真は、雨天時の洪水調整池の様子です。
- ・底から高さ50cmのところには排水口があり、大雨が降ってもすぐに水位 50cm 以下の状態になっています。

●P.3 下「平面部の状況」

- ・前回資料と比べると分かりやすいのですが、雑草がだいぶ繁茂してきました。
- ・維持管理委託の業者と契約したため、9 月下旬より除草作業を実施する予定としています。

●P.4 上「対応状況(調整池沿い)」

- ・8月中旬の豪雨により応急対応した箇所について、敷地管理情報にも掲載し、情報提供しました内容を報告します。
- ・こちらは調整池沿いの階段付近において、シート裏面に流れた雨水(土砂含む)により、コンクリート(延長約 10m)が浮き上がりました。
- ・そこで、シート裏の土砂を一部撤去し、土のう袋で押さえています。
- ・水路沿いのコンクリートについては、補修工事により復旧対応を予定しています。

●P.4 下「対応状況(西市道側)」

- ・こちらは西市道側の縦排水付近において対応した箇所で、シート裏面に流れた雨水(土砂含む)により、シートが引っ張られた状況だったため、同様に対応したところです。
- ・応急対応箇所においては、降雨後の点検の際に状況を注視していきます。

●P.5 上「水処理施設の管理状況」

- ・水処理施設の管理状況です。
- ・こちらの写真は、毎月 1 回実施しています、栗東市上下水道課の職員による現地確認状況です。
- ・上の写真は処理前の原水、下の写真は処理後の処理水の確認状況です。
- ・左上は COD、右上は pH・EC・水温・濁度の確認。
- ・左下は色・臭気・透視度、右下は pH・EC・水温・濁度の確認。

●P.5 下「水処理施設の水質状況」

- ・前回書面開催の時に質問意見いただきました、水処理施設の水質についてです。
- ・水処理施設の水質は年4回分析しており、直近(令和3年5月)の分析結果は次ページのとおり、原水、処理水とも計画処理水質の超過はありませんでした。